

平成31年3月愛西市議会定例会

平成30年度愛西市補正予算の概要は、次のとおりです。

◎平成30年度愛西市一般会計補正予算(第5号)

【第2表】

繰越明許費では、年度内に事業が完了しない商工費のプレミアム付商品券事業 3,033 千円を繰り越します。

【歳入】

市税については、決算見込みにより個人市民税 31,000 千円、法人市民税 25,700 千円、固定資産税 14,000 千円、軽自動車税 8,500 千円を増額し、市町村たばこ税 23,000 千円を減額しました。

【歳出】

1 民生費では、

- (1) 社会福祉総務費で、障害福祉サービスの利用増加による扶助費 92,282 千円を計上し、これに伴う歳入として国庫支出金 46,140 千円、県支出金 23,070 千円をそれぞれ計上しました。また、精算により生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金返還金 304 千円を計上しました。

国民健康保険特別会計繰出金の内、保険基盤安定分 43,658 千円、財政安定化支援事業 766 千円を計上しました。

- (2) 後期高齢者医療費で、広域連合負担金の療養給付費分の増加に伴い、14,361 千円を計上しました。

- (3) 生活保護総務費で、精算により生活保護費国庫負担金返還金 18,327 千円を計上しました。

2 商工費では、

- (1) 商工振興費で、プレミアム付商品券事業に伴う印刷製本費 216 千円、システム改修委託料 2,817 千円を計上し、これに伴う歳入として国庫補助金 3,033 千円を計上しました。

3 教育費では、

- (1) 保健体育費で、親水公園総合体育館空調設備の原油高騰による燃料費の追加及び東ゾーン仮設トイレの費用の一括支払により体育施設指定管理料 2,982 千円を計上しました。

◎平成30年度愛西市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

事業勘定の総額で、230,258千円の増額となりました。

歳入では、国民健康保険税の滞納繰越分 10,700千円、基金利子 1,053千円、一般会計繰入金 44,424千円、繰越金 295,618千円、諸収入の内、国民健康保険税の延滞金 20,550千円、一般被保険者第三者納付金 3,400千円、一般被保険者返納金 1,620千円、退職被保険者等返納金 687千円を増額しました。

歳出では、保険給付費の一般被保険者療養給付費 94,000千円、基金積立金 192,453千円を増額しました。

直営診療施設勘定の総額で 242千円の増額となりました。

歳入では、基金利子 242千円を増額しました。

歳出では、基金積立金として基金利子 242千円を計上しました。

◎平成30年度愛西市介護保険特別会計補正予算(第3号)

保険事業勘定の総額で、135,349千円の増額となりました。

歳出では、前年度精算及び基金利子分として基金積立金 155,269千円、介護サービス事業勘定繰出金 350千円を計上し、これに伴う歳入として国庫支出金、県支出金、一般会計繰入金、基金利子及び繰越金を計上しました。

◎平成30年度愛西市農業集落排水事業等特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、93,540千円の減額となりました。

歳入では、基金利子 4,204千円、繰越金 15,893千円を計上しました。

歳出では、基金積立金として繰越金及び基金利子の確定により農業集落排水事業等基金積立金 21,527千円を計上しました。

◎平成30年度愛西市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

補正予算総額で、109,605千円の増額となりました。

歳入では、公共下水道事業県補助金 474千円、基金利子 1,331千円、繰越金 107,800千円を計上しました。

歳出では、基金費として繰越金及び基金利子の確定により公共下水道事業基金積立金 109,605千円を計上しました。

◎ 減額について

一般会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、農業集落排水事業等特別会計、公共下水道事業特別会計について、事業費の確定及び実績見込みにより各事業において、それぞれ減額しました。

◎ 人件費について

一般会計について、選挙に伴う職員手当等で過不足が生じたので、補正計上しました。